

pands Working Group

進捗報告

2004/01/14

WIDE Project

石田慶樹

# 現状

- 活動を開始
- 12月24日よりWorking Groupのメイリングリストをオープン
- 現時点では叩き台の議論を開始したところ
- 引き続きメンバーを募集しております
- 共通理解のために、JPNIC「ENUM研究グループ報告」の第7節「個人情報保護とセキュリティ、信頼性」を紹介

<http://www.nic.ad.jp/ja/enum/report/enum-report2003.pdf>

# メイリングリストのポリシー

- pandasメンバーとメイリングリストは同一
- 参加メンバーのメンバー内への公開

# 議論の叩き台

- 前提
  - whoisそのもののプライバシーとセキュリティ問題については当面検討対象外とする.
  - DNSのプライバシーとセキュリティ問題のうち, DNS全体として検討がなされている部分に関しては当面検討対象外とするが, ENUMでの利用にあたって影響が大きなものについては検討対象とする.  
前者に属するものとしては例えばDNSSEC, ルートサーバのセキュリティ, あるいはPoisoning等であり, 後者に属するものとしてはDNSの網羅的探索への対策がある.

# 議論の叩き台(続き)

- 方針

1. 期間

おおまかに ETJP のメンバ内での実験に閉じている期間と、ETJP外の一般ユーザも想定される期間に分け、それぞれを前期および後期と呼ぶことにする。

2. セキュリティ／プライバシーポリシーの作成

1. 前期／後期のそれぞれについてセキュリティ／プライバシーポリシーを決定し、公開する。

2. 前期に決定するポリシーは、リスク等を十分に理解した上でのいわゆるインフォームド・コンセントを原則とする。

後期に決定するポリシーは、基本的に運用につながるようなもののプロトタイプを作成を行う。

3. リスクの洗い出し

セキュリティ／プライバシーポリシーENUMに登録するにあたって生じる可能性のある、リスクの洗い出しをもとに決定する。この作業のためのミーティングを早いうちに開催する。

# 今後の予定

1. メイリングリストの議論を中心
2. 近日中にミーティングを開催予定
3. 話題提供
  - 森様@JPRSより  
「ENUMシステムのデータ登録について」